



有田市民会館 紀文ホール

令和7年度(2025年)下半期 開催イベント案内

裏面もご覧ください。

10 / 19 (日) 開場 12:30 開演 13:00 (約 120 分)

第31回人権啓発市民のつどい

映画会：わたしのかあさん-天使の詩-

整理券が必要です。 入場無料 全席自由
※字幕付き

配布場所：市役所人権啓発係、市民会館

©現代プロダクション



11 / 16 (日) 開場 13:30 開演 14:00 (約 90 分)

福祉課コラボ

岸田奈美氏講演会「家族だから愛したんじゃないくて、
愛したのが家族だった」

※手話通訳有

整理券配布中 入場無料 全席自由
お一人様2枚まで配布

配布場所：市役所福祉課、市民会館

インターネット
申し込みは
こちら



同時開催：障害者美術展 11/12(水)～11/17(月)



講師 岸田奈美

11 / 23 (日・祝) 開場 13:30 開演 14:00 (約 120 分)

第5回近畿大学吹奏楽部紀文コンサート

第1部 クラシックスステージ ♪ミュージカル「レ・ミゼラブル」より
♪高度なる技術への指標

第2部 ポップスステージ ♪昭和 アイドル・コレクション
♪KINSUI 2025 スペシャルステージ ほか

チケット販売中

全席指定

販売場所：市民会館、e+ イープラス (eplus.jp)

一般	前売	1,000円 (当日 1,300円)
高校生以下	前売	500円 (当日 800円)



2 / 11 (水・祝) 開場 14:30 開演 15:00 (約 120 分)

第7回大阪交響楽団特別演奏会
紀文ホール名曲セレクション

チケット販売開始
11 / 15 (土) 9:00～

全席指定

販売場所：市民会館、e+ イープラス (eplus.jp)

一般	前売	2,000円 (当日 2,500円)
高校生	前売	800円 (当日 1,000円)
小中学生	前売	500円 (当日 800円)

※未就学児の入場はご遠慮願います。



指揮 大井 駿

©Great the Kabukicho

協賛：大和ハウス工業株式会社

ヴァイオリン

東 亮汰

©Ayako Yamamoto

3 / 8 (日)

生涯学習推進事業

開場 9:30 開演 10:00 (約 120 分)

第1部 こどもたちによる舞台発表
「未来へ輝け！有田のこどもたち」

入場無料・全席自由

※第1部は整理券不要、入退場自由
当日直接会場までお越し下さい。

開場 13:30 開演 14:00 (約 60 分)

第2部 講演会

「強く生きるためのヒント
—野々村友紀子が伝えたい
人生で大事なこと—」

整理券配布開始

1 / 10 (土) 9:00～

入場無料 全席自由
お一人様2枚まで配布
※手話通訳有

配布場所：市民会館、市役所教育委員会生涯学習課



講師

野々村友紀子



有田市子育てスマイルチケット対応 自主事業イベントチケットのお支払いにご利用いただけます。

詳しくは
こちら▶▶

チケット・整理券のお問い合わせ、お求めは 有田市民会館

〒649-0304 有田市箕島 46番地 受付時間：9:00～17:00 (休館日：火曜日、年末年始) 主催：有田市民会館自主事業実行委員会



11/23 日・祝

表面もご覧ください。

第5回近畿大学吹奏楽部紀文コンサート

昭和38年（1963年）に応援団および音楽部から大学公認団体として設立され、昭和42年（1967年）に独立団体近畿大学吹奏楽部となりました。日本最大規模の吹奏楽の大会である「全日本吹奏楽コンクール」には、これまでに通算33回出場し、22回金賞を受賞しています。特に5年連続で金賞を受賞した実績を評価され、昭和59年（1984年）および平成6年（1994年）には特別招待演奏を行いました。海外においても積極的に活動しており、音楽のオリンピックとも称される「世界音楽コンテスト（WMC）」にオランダのケルクラードで出場。平成9年（1997年）には「ファーストディヴィジョン」、平成13年（2001年）には最高グレードである「コンサートディヴィジョン」で、いずれも金メダルを受賞しました。また、平成28年（2016年）には「第7回韓国国際吹奏楽祭」に日本代表バンドとして招聘されるなど、国際的な舞台でも高い評価を受けています。さらに、「ブラスエキスポ2025」や「いのち輝く吹奏楽」など、万博関連イベントにも出演し、マーチングなどの多彩なスタイルでの演奏活動も積極的に行っています。現在、約100人の部員が在籍し、日々練習と演奏活動に励んでいます。



2/11 水・祝

第7回大阪交響楽団特別演奏会 紀文ホール名曲セレクション



指揮
大井 駿

©Great the Kabukicho

1993年東京都出身。幼少期を鳥取市で過ごす。
2025年、第21回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門第2位ならびに古典派交響曲ベストパフォーマンス受賞。
2022年、第1回ひろしま国際指揮者コンクール優勝ならびに細川賞受賞。
高校卒業後に渡欧し、パリ地方音楽院ピアノ科、ミュンヘン国立音楽演劇大学古楽科、ザルツブルク・モーツァルテウム大学ピアノ科・指揮科卒業、ならびに同大学指揮科・ピアノ科修士課程、バーゼル・スコラ・カントルム大学院フォルテピアノ科を修了。
指揮者やソリストとして、都響、読響、東響、日フィル、東フィル、大フィル、京響、群響、広響、広島ウインドをはじめ日本各地から招かれると同時に、海外でもザルツブルク・モーツァルテウム管をはじめ活躍が続く。「題名のない音楽会」等メディア出演、Webマガジンへの連載など様々なフィールドを横断する活動に注目を集めている。

第88回日本音楽コンクール第1位、第30回J.ブラームス国際コンクール第2位(オーストリア)、イザイ国際音楽コンクール2025第3位(ベルギー)など受賞多数。NHK交響楽団、東京交響楽団、東京フィル、日本フィル、神奈川フィル、群馬交響楽団、大阪交響楽団、EURO Symphony SFK等と共演。Japan National Orchestra コアメンバー。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業後、同大学大学院音楽研究科修士課程を修了。テレビ朝日「題名のない音楽会」『未来への扉！ニュースターの音楽会2024』で注目の若手音楽家として特集された。NHK Eテレのアニメ「青のオーケストラ」で主人公の演奏を担当。メジャーデビューアルバム「Piacere〜ヴァイオリン小品集」で第16回CDショップ大賞2024クラシック賞を受賞。使用楽器は株式会社文京楽器を通じて匿名のオーナーより貸与された1831年製G.F.Pressenda。
公式HP (<https://www.ryotahigashi.com>)



ヴァイオリン
東 亮汰

©Shigeto Imura

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。

2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史（常任指揮者）、柴田真郁（ミュージックパートナー）、高橋直史（首席客演指揮者）の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

2006年4月、大和ハウス工業株式会社 樋口武男氏（現 名誉顧問）が運営理事長に。その後、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に、理事長職を大和ハウス工業株式会社 芳井敬一氏（現代表取締役会長／CEO）にバトンタッチした。

楽団公式ホームページ (<https://sym.jp>)



大阪交響楽団 ©飯島隆

駐車場に限りがございます。ご来場の際には、出来る限りお車に乗り合わせの上
お越しいただくか、公共交通機関をご利用くださいますよう、ご協力お願い申し上げます。

有田市子育てスマイルチケット対応 自主事業イベントチケットのお支払いにご利用いただけます。

